



受胎

吉本 惇見

え／小西 保文



マグダラの小高い丘で、ラビは湖を背にして立っていた。丘にはクロカスの黄色い小花が咲き乱れ、湖はラビの背中で眩しくきらきらと光っていた。

しかしなだらかな丘陵地帯に広がるその春の情景とは対照的に、ラビの言葉はそこに集う群衆の上を息苦しく覆っていた。そしてデナがなお一層驚いたのは、ラビの言葉に深く聞き入っているその群衆の姿だった。普通の村人たちはむろんのこと、盲の者や足萎えの者、水腫の者や痛風らしき者からいかめしく肩掛けをしたサドカイ派の男に至るまで、あらゆる者がすべて一様にラビの言葉をとらえていた。ある者はラビの一举一動を真剣に追

い、またある者はかたく腕組みをしたままじっと眼を閉じていた。

「すべて、わたしが来たのは」

ラビは群衆の一人一人に視線を落としながら、甲高い声を張りあげていった。

「義人のためにはなく、罪びとを招くためである……」

デナには一瞬、ラビと彼女との視線が一つに重なり合ったように感じられた。

「主よ、おお、ダビデの子よ、この女を哀れんでほしい！」

デナの前に座り込んでいた男がこの時ふいに立ちあがり、彼のすぐ隣にいる老女を指さしながら大声で叫んだ。

「この女は足萎えです。ぜひとも、みこころで救ってやっていたきたい」

ふさ飾りの立派なその男は、バリサイ人のようだった。ラビはその視線を一度足元にそいでから群衆の只中をまっすぐ男の方へ近づき、しずかに尋ねた。

「あなたには、何がいるのか……」

男は即座に膝を折り曲げ、両手を胸の前に突き出していた。

「天からのしるしです！」

ラビは急に顔を曇らせ、悲痛なまなざしで男を直視した。

「邪悪で不義な時代は、しるしを求めぬ。あなたたちは、空の模様を見分けながら、時がさしせまっているそのしるしを見分けられないのか。しかしあなたたちには、ヨナのしるしのほか、何のしるしも与えられはしない……」

ラビはそういつて二度ばかり首を小さく横に振り、男のすぐ傍に座っていた老女の方へかがみ込んだ。

「この女は」

ラビは老女の足にじつと手を置いたまま、再びかなしそうに男を見つめた。

「足など、萎えてはいない……」

老女はラビの手をとり、ゆっくりと立ちあがった。

「あなたの足は、萎えてなどいない……」

ラビはふたたび囁くようにそっくり、彼を包み込む熱く驚嘆した視線には多く気をとめぬかのように、地を這うクロカスの小花の咲きそうならかな丘陵をゆつくりとくまりはじめた。そのラビの行く手には、マグダラの村が、まるで驢馬の頭部のような恰好をして退屈そうにガリラヤの湖岸に横たわっていた。

マグダラの村は漁村である。丘から眺めるその春の情景はことに美しい。豊かなとはいえぬまでもほどの収穫をもたらす堅琴の湖がサファイア色に光り耀き、湖岸には白い村々の建物とミモザやジャスマミンの樹木とがそれぞれの群れとなって点在する。丘ではアネモネの花

が快い風の中で、終日地上の讃歌を奏でている。だが村はナダレ・ダマスコ間の隊商の通路とはいえ一歩足を踏みいれると、そこはおおかた貧しい漁村である。湖岸の街道にそってたち並ぶ家々の軒下には干魚の臭いがたちこめ、村はずれに建つ小屋のような家にはもはや何一つ役にはたぬ老人や不具者がまるでうち捨てられた土人形のようにじつと蹲ったまま動かない。

その日、デナは相も変わらぬ村の情景をあとに、快い春の微風にうたれて漣のうちよせる夕べの岸辺をただ一人歩いた。昼間は深く藍色に染められていた湖面が、その一日の業を終えるかのようにただ一条の夕陽の帯をやわらかく反射させ、帰路につく漁りの船をまるで木の葉のように漂わせている。

デナは岸辺の小石を踏みしめながら、あてどなくゆつくりと北に歩いた。湖岸に沿ってはるか彼方にはカペナウムの村が臙げに霞の底に沈んでいる。丘と湖と茜色の空とがみごと大自然の融和を醸し出す。と、その時であった。デナの視界に、突如あのラビの姿が白く揺曳した。湖岸に群がり生い茂っているくろからしの灌木の陰を、ラビはなぜかただ一人、白い外衣の裾を靡かせながらあゆんでいた。

思わず、彼女は立ち尽くした。高なる鼓動を忘れて、なかばは恐懼と、なかばは歓喜とをもって彼女はラビを凝視した。そのラビの外衣には、昼間丘で見た時と同じようにいくつかの染みが付着している。

ラビは湖岸の小石の上を音もなくデナに近寄り、彼女の数歩手前に静かに立ちどまった。彼女はまるでラビの前に佇む力を失ったかのようにひざまずいた。するとラビはデナの前に歩み寄り、片方の手をそとと彼女の方にさしのべていた。

彼女は二つの手でそのラビの手を包み込むように握りしめ、ラビを見あげた。湖のようなラビの眼がふかくデナを見つめていた。

「今夜」

やにわに、娼婦デナの声にはならぬ声が繰り返し彼女
の胸中をよぎり去った。

「ここで、あなたを待っている……」

彼女は涙の滲むのを忘れてふたたび心に囁きつつけた
「ここで、あなたを待っている……」

そしてこの時、あのラビの魂に響くような声が思いが
けず彼女をとらえた。

「デナ……」

彼女はつよくラビの手を握り返した。

「デナ……」

風になった湖のような瞳を彼女から離すことなく、ラ
ビは小さく首を振った。

「わたしは、あなたの、友である……」

デナの胸に父シモンの面影が鮮烈に甦った。

「あなたの、永遠の友である……」

溢れ出る涙を流れ落ちるにまかせて、彼女はただ茫然
とラビの顔を見つめつつけた。

アントニヤの塔を境に、聖都の北側は死人の領域とい
うに相応しい。細く曲がりくねった樹木の陰に白く粉を
ふいたようにさまざまな岩石が点在し、あるものはそれ
が死人の眠る墓石となり、あたり一帯を巨大な墓所に変
えている。

デナは、ベテスダの池からアントニヤの北壁に向かっ
た。岩と岩の間には奇妙な意志をもった軟体動物のよう
に、竜舌蘭がそれぞれの触角を勝手気儘にのばしている。
デナは巡礼者たちで埋め尽くされた神殿の庭とはうって
かわり、まるで人影のないこの墓の園をゆっくりと歩い
た。路傍には黄色い小さな花を枝いっばいにつけた細い
葉の雑草が生い茂り春の到来を告げている。その灰白色
の葉が、ところどころ日の光をつよく反射して眩しい。

それにしても、あのラビはいったい何処なのであろう。
この聖都のぎっしりと混みあい重なりあっている建物や
その建物の間を迷路のようにぬっている路地や裏通りを

悉く詮索することはむずかしい。この大祭の間、路地と
いう路地は巡礼の波でうずめつくされ、その波の中を時
として籠を背負った驢馬や富者たちの輿が、さらにはま
た補助軍隊の騎兵たちが通過する。そしてたとえあのラ
ビが、弟子たちの主張通り大祭司の官邸や領主の宮殿に
現在留め置かれていかにせよ、そのようなラビに出会う
ことは神殿の聖所に一人の汚れた女が足を踏み入れるこ
とよりは更に困難であるに違いない。

デナは心の疼を知った。いましがたベテスダの池でデ
ナを呼びとめた老人のように、彼女もまた無性に何かを
呼びとめたかった。

「ラビ……」

彼女は心に叫喚した。

「ラビ、どうか、生きていて下さい……」

デナは、いつのまにか彼女のすぐ頭上に迫っているア
ントニヤの塔を見あげた。歩哨台の上には、塔の先端が、
天空の真只中を刺し貫いている。彼女の胸の血潮が激し
く高まり騒いだ。

アントニヤ城の北壁は、それ自身この聖都全体を防禦
する城壁の一部である。垂直に走る塔の直線とは反対に、
幾重にも折り重なり合う重厚な水平線が堅牢な城砦を形
づくる。北壁を穿つくつかの門は、いますべてが堅く
閉ざされたままだ。それはアントニヤがこの大祭を迎え
て、シリヤやカイザリヤからの応援部隊を含むローマ軍
の衛兵によって、その城砦としての面目をいま躍如たら
しめている証である。喇叭の音が、何処からともなく流
れてくる。それは歩哨たちの合図か、さもなければ神殿の
男たちの前庭の門で吹き鳴らされる儀式用の銀の喇叭の
音であらう。

前方の角に、飾り毛をたてた革製の胄と胸当てで身を
固めた二人のローマ兵の姿が見える。彼等は赤いマント
を翻し、アントニヤの城壁に寄り添うように彼女の方に
近寄ってくる。

咄嗟に、デナは遮蔽物を捜した。しかし一方は単調な



石の城壁であり、片方は茨のまじる雑草の中に巨岩の突出した荒地だった。すでにテベリヤを捨て去った彼女には、もはやローマ兵の姿を見ることは苦しかった。堅固な城壁の下で急病を患ったかのようにかがみ込んでいる色艶のよくない一人の女に、ローマ兵の男は彼女の肩を揺すぶりながら語りかけた。

「お前は、いったいどうしたのだ？」

だがもう一人の男は彼女の横顔をまじまじとのぞき込んだかと思うと、すぐに卑猥な笑い声を洩らした。

「この女には、匂いがある。いや、いや、単にユダヤ人の異臭とはちがった、変な匂い……」

男はことさらに鼻を鳴らし、他の男に向かって顔をし

かめた。

「かわいい牝ロボバの、あそこの匂い！」

なぜか肩を竦めてそう叫んだ男の手には数本の丸く編んだ刺の木が握りしめられている。

「かわいい牝ロボバのいる館」の掟をことごとく教え込んでくれたのは、エミマという年かさのサマリヤ女であった。デナが何もかもローマ風のその館に流れつき、頭の禿げている割には肌艶のよい老獪な館の主は二階の一部屋を貸し与えられた日の夜である。その女は何の断わりもなくデナの部屋のドアを開け、つかつかとデナのいるベッドの横に歩み寄ったかと思うと、冷ややかな視線で

デナの全身を撫で回した。

「ふん、ユダヤ女ね！」
低いベッドの上で項垂れたまま座っている彼女の上にサマリヤ女のかすれ声が鋭くとんだ。

「あんたのとつつあん、どうしたんだい？」

それは父系社会であるこの国で、一人の女の身上を訊きただす一番手とりばやい質問である。デナはその日、館の主がここに来たからには今後決して口外するなと眼光鋭く禁止したその言葉を消え入るように口にした。

「レブラ、です」

つかのまの沈黙とそ

れに覆いかぶさってゆく激しい奇声のような笑い声が意外だった。サマリヤ女はひとしきり笑い転げたあと、なおもデナの前で体を揺すぶりつづけた。

「あなた、体だけかと思つたらさ、おや、まあ、口の方もすつかりうぶなんだねえ。それじゃ、このエミマさまと、まるっきりおなじじゃねえの」

しかしデナの驚きは一層深刻であった。サマリヤ女は突如半開きになっていたドアを閉めにいっただかと思つていきなりベッドに腰を下ろし、デナの手を痛いほどきつく握りしめた。

「いいかい、ここの客は、ローマなんだよ。あなたのこの体じゃ、さぞローマの牡馬どもは喜ぶだろうけどさ、その言葉だけはさ、たとえまかりまちがつても決して口にはするんじゃないよ。いいかい、ここの客はローマなんだよ」

女は真顔に返っていた。

「じつはさ、あたしのとつつあんもねえ、あなたのとつつあんとおなじ病にかかり荒野の掃き溜めにいつてたんだよ。なあに、もうとつくの昔に天にのぼつちまつたけどさ」

エミマはそういつて短いためいきをもらしたかと思つと、両膝に手をついて立ちあがった。

「もつとも、時たまここにやつてくるものめずらしそうなユダヤの牡豚どもは、このあたしがサマリヤ女というだけで、もう鼻をつまんで逃げだしていくのさ」

エミマはデナに向かって鼻をつまむユダヤ男の真似をしてみせたあと、遺恨とも自嘲ともつかぬ短い苦笑を漏らした。

「おや、まあ、どうだい。あたしや、ここで気にいつてるのは、この景色だけなんだからさ。さあ、あなたもよくよしてないで、いちどこのけしきを眺めてごらんよ」

女は少しばかり窓をふさいでいた厚手の布を横におしやり、しばらくの間窓の中を眺めていたが、やがてデナの手をとり強引に窓ぎわにいざなつた。

窓からの光景は絶妙である。眩しく光る昼間の湖とは対照的に、ほのかに月光の射す湖面が湖上にかかる薄い霧のために、すべて淡い紫のなかに沈んでいる。対岸にともる数個のあかりは漁火であろうか。じつと眺めていると、なぜか揺らめき動いている。湖上の月が丘と湖と空とをやわらかく照射し、静謐な夜を見守りつづける。

その夜、デナは一切の過去を葬りさらねばならぬことをさだかに決意したのである。

「おれは果報者！ おれは果報者！」

生気ある表情を失い天井の土壁を髣髴者のように見つめつづける彼女に、そのローマ男は行為のあと急に陽気になり、いまギリシヤ語で叫んだ同じことを今度はアラム語にいいかえた。

「おれの連れ合いは、すでに処女でなかった。その後今日まで、おれはどうとう処女という処女にはお目にかからずじまいだ。お前がかりにローマ女なら、おれは産なお前を連れて勇ましく本国に帰還するところだ」

男は彼女の二つの乳房をつよく握りしめ、じつと彼女の顔をのぞき込んだ。デナがやつとローマ兵の顔に視線を落とすと、男は乳房においていた粗い二つの手ですっぽりと彼女の顔をつつんだ。

「おれは果報者！」

男は二度目の叫び声をあげ、再び激しく彼女を奪った。そして行為のあと今度ははずかに彼女の編み毛に触れ、ローマではいま髪を高く重ねることがはやつているとはじめて落ちついた口調で語りだし、彼女にやさしくその髪型を教えた。彼はローマの百卒長であった。

(つづく)

★神戸っ子トラベルコーナー

★大丸特別企画ツアー

香港・マカオ・中国4日間

出発日/5月22日

費用/¥1,050,000 全食付

大阪↓マカオ↓香港↓大阪

マカオより中国の中山県に日帰り

観光。香港では宋城半日観光。

★古都慶州2泊3日

出発日/5月8日、15日、22日、29日

費用/¥630,000

大阪発着・全食付

お問合せ・お申込みは大丸トラベル

サロン(大丸神戸店6階)

電話331-8121 担当/大畑

★美佐の会・台湾食べあるきの旅

日程/4月25日、29日(5日間)

費用/¥1,680,000(二流ホテル宿泊、三食及びディナリー)

1料金を含む。大阪発着

主催/美佐の会

台湾は中国料理のメッカ、北京・

広東・四川・湖南の各種のすばら

しい料理を一流レストランでとり
台湾のグランドキャニオンといわ
れる、花蓮・タロコの壮大な大理



台北

石の渓谷への旅、中国五千年の芸術の精華を故宮博物院にて鑑賞など盛りだくさんの内容です。

お問合せ・お申込みは美佐の会(中央区相生町1-1-17松栄ビル3F)

電話341-2255

★台湾デラックス食べ歩き4日間

日程/6月5日、8日

費用/¥1,280,000(全食付、大阪発着)

食事/四川料理、おかゆ、飲茶、

もしばらくおあずけかな?とガ

ッカリしていたところに、月刊神

戸っ子が届けられました。

ほのぼのと暖かい表紙の付いた

神戸っ子は、内容から本当に郷土

を愛する人々の雜誌だと伺えまし

た。ポートピアの記事や神戸酒徒

交遊録など楽しかったし、陰もた

くさんあり、広告のページも大変

興味をそそめるもので一ページ

残さずじっくりみました。ポート

ピアもあつし、とっても楽し

みです。神戸っ子のますますの

発展を楽しみにしています。

△枚方市/藤井富美子

★先連はお写真をお送り被下有難

く感謝申しあげます。綺麗なお嬢

さん方との写真には友人の結婚披

露裏で歌を歌い始めてその歌詞を

忘れてしまったような感じが致し

ます。新春パーティーの楽しげな

気が偲ばれました。有難うござい

上海料理、湖南料理、海鮮料理、
油糸焼餅など

観光/台北市内、總統府、龍山寺

中正記念堂、忠烈祠、故宮博物院

鳥来、トロコに乗って白糸の流

お問合せ・お申込みはトラベルサ

ロン電話575-1744

★WORKING HOLIDAY IN

AUSTRALIA

あなたもオーストラリアで働きな

がら長期滞在をしてみませんか/30歳

までのどなたでも。

★天国にいちばん近い島

ニューカレドニア8日間



ニューカレドニア

ました。

昼過ぎから降り始めた雪は、夜

に入ってもまだ降り続いておりま

す。この分だと明日の運刻の口実

に使えそうだとよからめことを考

えながら、読書で一日を送りまし

た。では、また。

△奈良/阿尾時男

★二年ぶりに神戸にやってきました、

まずびっくりしたのは三ノ宮駅周

辺のヘンシンぶり/三宮ターミナ

ルホテル、プラザンテ、ポートラ

イナル、ワシントンホテル、神戸

ポートピアホテル、フラワロー

ド、トアロードなどどこどこもか

らにもビックリお。3月20日には

待ちに待ったポートピアが始め

のですね。新しいこの神戸の街

で、必ず観に来ます。AK・OV

★豪雪の越後へ。芦雪の作品を仕

上げ、その旅をなそうようなひと

り旅。雪を求め風に吹かれて四年

出発日/毎週水曜日

費用/¥215,000

お問合せ・お申込みはトップナッ

チ(中央区築港5-1-315グリ

ンシヤビル2階)

電話242-2695

★播磨峰山高原散策とよまめのつ

かみどり(日帰り)

出発日/5月17日(日)

三ノ宮/姫路/寺前(バス)↓峰

山高原(お楽しみア・ラ・カルト)

1寺前/姫路/三ノ宮

●お楽しみア・ラ・カルト

渓流でやまめのつかみ取り、やま

めの塩焼き・特産物取り・たけ

こなどの即売会、高原でのサイク

リング、郷土色たっぶりの山菜弁

当、しいたけミニ原木のおみやげ

つき。

集合場所/三ノ宮駅旅行センター

前 午前8時

費用/大人¥5,100

子供¥3,700

お問合せ・お申込みは国鉄・三ノ

宮駅旅行センター電話221-01

90

ぶりの六日町。雪は大地を埋め屋

根の高さの四米に。窓の周りは雪

の壁がまるで冷蔵庫。画を描く外

山康雄さん宅に二泊。翌日は雪除

けを手伝う。除けても除けても量

は減らない。二日目は三〇セン

チの雪積。それでも春の雪だった

という。

△会津若松を経て仙台へ。みちの

くの雪が雪がななく土埃で汚れてい

て素通り。平泉からさらに北へ。

とうとう遠野の里には。

ここもまた雪の野にほえる吹雪

の夜が明ける。風に舞う紋様が切

り立ち波打つ。雪けむりの彼方を

美しい女と馬が駆け抜け映る裏を

遠ざかる。最後は、ジャクソンジ

ャットンと雪路を裸で駆ける蘇民

祭(水沢市)。熱い肌がぶつかり

夜を徹して乱舞する。雪国の春は

まだ遠い。

★この間から暖かい日が続くので
ブーツを脱ぎ捨てて、街に春物を
買い出しにきました。それはど寒
さもきびしくない大阪でも、春が
来るのがとっても楽しみな私です
心ウキウキさせて買ったきたスカ
ートも、この二、三日寒さもまた
逆もどりし、あれ!このスカート

talk and talk



<神戸っ子愛読者サロン>



baLon collection series

〈93〉古布

辛島 薫子さん

〈眼科医〉

4年程前、お母さんと北野町の「がれりあ馬亜乃」にフラット入り、そこで染色家の白石弘子さんに出逢ったのが古布を集めるようになったきっかけ。「藍染めは洗えば洗うほどに良い色になります。藍染めの古布で作った洋服や着物を着てるとホントに落ち着くんですよ」と辛島さん。古布の魅力にとりつかれ、九州や京都の骨董品屋さんに足を運んで集めた小物、のれん、スモック、テーブルクロス、帯など全部日常使用できるものが約40点。江戸時代から大正の頃までのものが多く、なかでも福岡でみつけた家紋入りの着物がとても素敵です。

さんプラザ店にて
カメラ/米田定蔵



バロン

★英国風喫茶・レストラン 三宮さんプラザ店

TEL 391-1758 AM11:00~PM9:00

★ヨーロッパ食品と雑貨 三宮さんプラザ店

TEL 391-1375 AM11:00~PM9:00

★コーヒーショップ センター街店

TEL 321-4626 AM9:00~PM10:00

★コーヒーショップ **神戸亭**三宮センタープラザ店

TEL 332-6361 AM10:00~PM9:00

★コーヒーショップ バロン ポートアイランド店

TEL 302-1017

足もとに若さ、足もとの春。



すべることはスポーツなんだ

Roller Rokko

神戸市灘区新在家北町2丁目1-1 ☎(078)841-1088



国鉄六甲道南へ徒歩5分
国道43号線、小泉製麻北
●駐車場100台収容

貸靴料 ●100円
入場料 ●300円(観覧者のみ)
営業時間 ●AM9:00~PM11:00
(年中無休)

滑走路料 ●一般・学生…1,000円
(入場料含む) ●中・高生…800円
●小学生…600円
(平日フリータイム・日祝は3時間)

神戸のうまいもんとドリンクینگ

★日本料理

- 讃岐名代うどん **あこや亭**
 中央区旗塚通7-1 ☎ 231-6300
 トアロード店 ☎ 391-2538
 兵庫駅前店 ☎ 575-5306
 住吉店 ☎ 453-3737
- 北海道郷土料理 **夷**
 中央区中山手通1-4-13 東門筋東門会館ビル1階 ☎ 331-7770
- 和食 **くれなゐ**
 三宮生田新道兵衛中央KCBビル2F ☎ 331-0494
- 料亭 **布引大し**
 中央区熊内通4-8-19 ☎ 221-1945
- たこ焼 **たちばな**
 三宮センター街(旧柳筋) ☎ 331-0572
- 民芸御食事処 **五事**
 炭焼ステーキ
 元町3丁目目黒 ☎ 391-3156
- 本格派日本料理 **割烹吉本**
 中央区中山手通2-3-20(生田警察署西口前) ☎ 331-5817・392-2020
- 山菜料理 **六段**
 国鉄三宮駅山側 ☎ 231-0406
- 新和食処 **あじびる**
 阪急三宮(駅山側) ☎ 332-3456
- 吹風焼鳥 **トリドリ**
 中央区下山手通2-12-21 生田ソレアルビル ☎ 391-3028
- そば処 **木曾路**
 手打ちうどん
 フラワーロード市役所前KEビルBF ☎ 231-1295
- 鮎 **花銀**
 中央区三宮町3-10-16 ☎ 222-2323

★西洋料理

- コーヒー&レストラン **あすか**
 中央区八幡通5-6 ☎ 251-3231
- レストラン **馬鹿皮(あらかわ)**
 中央区中山手通2-15-8 ☎ 221-8547・231-3315
- ステーキハウス **グリル青山**
 中央区下山手通2-14-5(トアロード) ☎ 391-4858
- ステーキ&レストラン **神戸館**
 中央区下山手通2-2-9 アマツビル1F ☎ 321-2955
- スカンディナビヤ料理
 と世界の民族音楽の店 **ゴックスタッド**
 中央区山本通3-1-2 回教寺院前 ☎ 442-0131

- 佛蘭西料理 **KARIN**
 神戸プラザホテル2F(元町駅前) ☎ 331-4558
- メキシコ小料理 **ティファナーナ**
 中央区中山手通1-21-13 パールコーポラスビル1F ☎ 242-0043
- ピザ・パブ **ピザ・パテオ**
 中央区元町通1-10-4(元町1番通) ☎ 331-9378
- フランス料理 **ビストロドゥリオン**
 中央区山本通2-13-6 ☎ 221-2727
- レストラン **麻布キャンティ**
 中央区北野町4-1-12 異人館倶楽部 ☎ 222-5380
- maison de la mode **花屋敷**
 三宮フラワーロード市役所前 ☎ 251-2109
- ポリネシア料理 **フィッシャーメンズポート**
 海賊
 神戸港第4突堤ボートターミナル ☎ 331-0301
- レストラン **フック東店**
 中央区栄町通1-2-14 ☎ 321-3207
- SELF-SERVICE CAFETERIA **Beer House**
 三宮・生田新道 ☎ 331-9554
- グリル・鉄板焼 **月**
 三宮・生田新道 ☎ 331-2509
- 喫茶・レストラン **カフェパウリスタ**
 三宮・トアロード(パウリスタビルB1) ☎ 391-0061
- ステーキハウス **れんが亭**
 中央区下山手通2-5-5 ☎ 331-7168
- BARBECUE & STEAK **六段**
 中央区元町通3-8-4 ☎ 331-2108
- レストラン **フック神戸店**
 中央区栄町通2-9-11 ☎ 321-3453
- レストラン **カドー**
 神戸プラザホテルB1(元町駅前) ☎ 392-0877
- サンパト
 プラジール料理 **コバカバーナ**
 中央区中山手通2-1-13 ☎ 332-6694・6697
- ドイツレストラン **ハイデルベルク**
 中央区山本通2-8-15 ローズガーデン2F ☎ 222-1424
- シルクロード料理
 スパイスレストラン **ぶはら**
 中央区中山手通1-22-4 クラン山手B1 ☎ 241-7017
- The giil **BOB(ボブ)** トアロード西山側
 中央区北長狭通3-1-2 ファーストパブ2F ☎ 392-2500

★喫茶

- 茶房 **ナイール**
 中央区下山手通6-2-7 ☎ 341-7376
- コーヒーラウンジ **City of City**
 中央区三宮町3-9-1 ☎ 331-1117
- ティ&スナック **エポック**
 中央区元町通3-8-8(浜側) ☎ 331-3694
- 喫茶 **ガーデニア**
 中央区東町113-1 大神ビル1F ☎ 321-5114
- 喫茶 **カフェ・ド・ガーデニア**
 中央区三宮町3-8 大和ビル ☎ 392-4004
- LE CAFE **ガレ**
 中央区山本通2-3-14 ☎ 242-7144
- 宮水のコーヒー **にしむら珈琲店**
 中山手店・中央区中山手通1-26-3 ☎ 221-1872・231-9524
 三宮店・国鉄三宮駅山側 ☎ 241-2777
 センター街店・中央区三宮町10-27 ☎ 391-0669
- 北野店・山本通2-1-20 ☎ 242-2467
 (会員制)3F事務所 ☎ 242-1880
- ピアノホール **バックステージ**
 中央区三宮町1サンプラザ10F サンロイヤル ☎ 332-0230
- 珈琲 **モーツアルト**
 中央区山本通2-6-11 グランドマンション1F ☎ 241-3961
- サンドイッチハウス **ココアココ**
 中央区加納町4-7-11 ☎ 392-4031
- 珈琲 **らん**
 中央区三宮町2-9-6(トアロード) ☎ 391-1589
- 喫茶館 **英國屋**
 神戸国際会館浜側 ☎ 251-4562
- 喫茶館 **葡萄屋**
 三宮センター街3丁目 ☎ 391-9006
- 喫茶館 **仏蘭西屋**
 三宮・フラワーロード(神戸市役所前) ☎ 232-4643
- カフェ・ド **プラントアン**
 国鉄元町駅東口山側 ☎ 331-4376
- 喫茶 **デューク・ウエリントン**
 パブレストラン
 中央区北長狭通2-6-6(トアロード) ☎ 332-1125

- ウィーン菓子 **モーツアルト神戸**
 中央区布引町2-2-12 メゾンロージュ1F ☎ 242-3001
- コーヒー&フレッシュジュース **ヴァン**
 農事会館B ☎ 333-5973
- コーヒー&フレッシュジュース **ドゥン**
 国鉄三宮駅北日生ビル隣 ☎ 391-4686
- 喫茶 **モンブラン**
 フラワーロード市役所前KEビル1F ☎ 231-3605
- コーヒーハウス **フレンドシップ**
 中央区布引町2-4-11(ホソビル1F)
 (市バス加納町2丁目バス停前) ☎ 241-0280
- ドイツワイン・コーヒー
 ブティック **ローテ・ローゼ**
 中央区北野町4-9-14 ☎ 222-3200

★club

- club **飛鳥**
 中央区中山手通1-2-6 ☎ 331-7627
- club **小万**
 中央区東門筋中島ビル3F ☎ 391-0638・4386
- Member's Lounge **異人坂**
 中央区北野町2-9-22(三本松不動北)
 ☎ 222-2001
- club **さち**
 中央区下山手通2-17-13 ☎ 331-7120
- クラブ **千**
 中央区下山手通2-12-6 ☎ 391-1077
- club **なぎさ**
 中央区北長狭通2-11-2 ☎ 331-8626
- クラブ **るふらん**
 中央区中山手通1-3-1 ☎ 331-2854
- club **Moon Light**
 BAR ☎ 331-0157 BAR ☎ 331-0886・391-2696
- club **コトブキ**
 中央区三宮本通り ☎ 331-1875

★STAND & SNACK

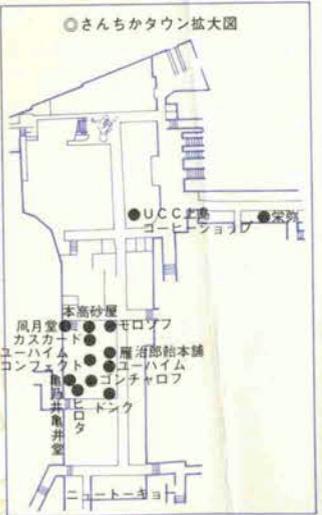
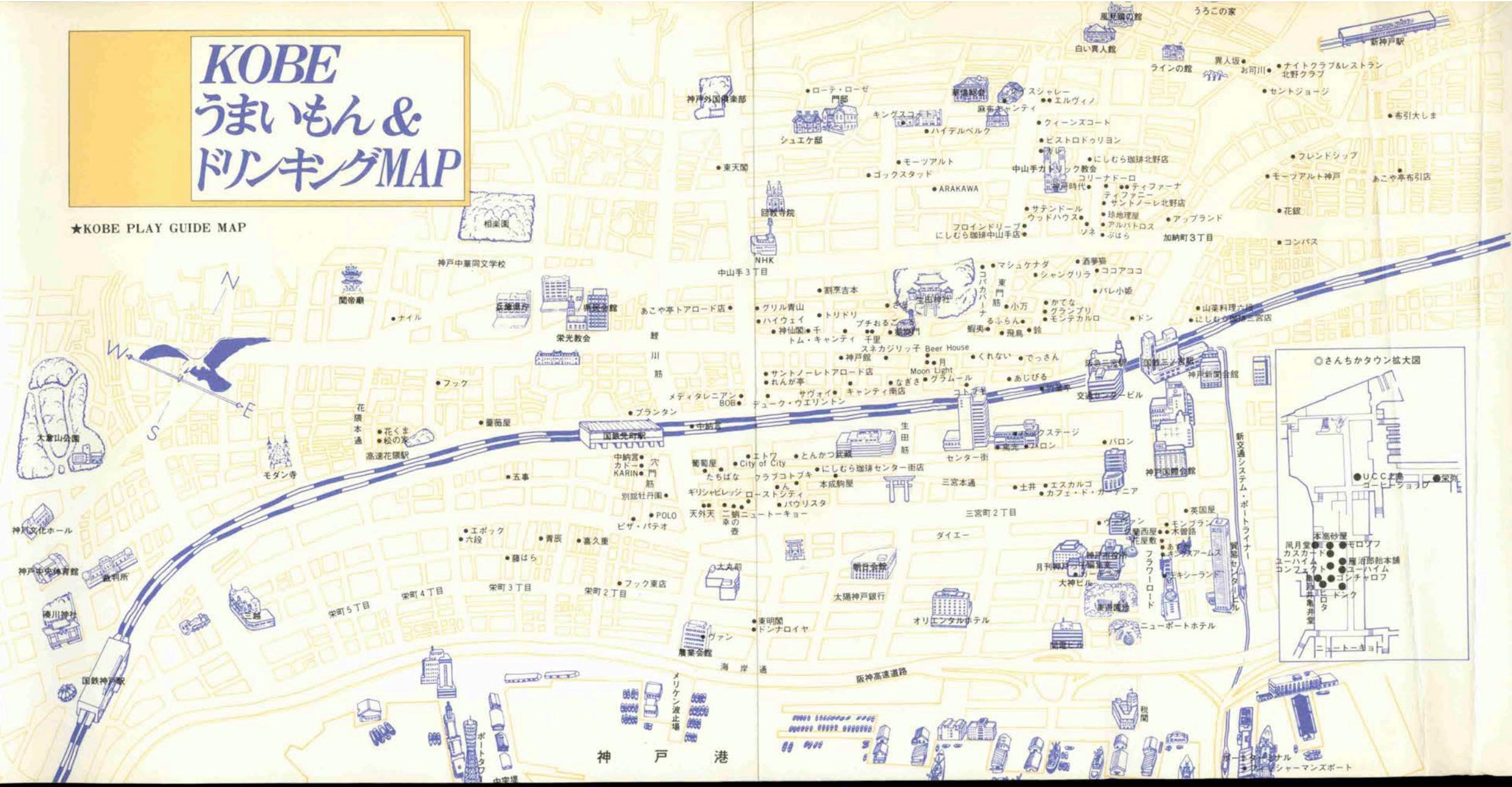
- レストランBAR **薔薇屋**
 中央区北長狭通5-5-22 ☎ 351-4311
- サロ **アルパロス**
 中央区中山手通1-22-10
 大和ナイトプラザ2F ☎ 231-3300

- ブチヤンソン **ET エトワ TOI**
 音楽の家
 中央区三宮町3-8-12 スカイトーアビル3F
 神戸トアロード三宮センター街西入口 ☎ 332-1755
- スタンド **かてな**
 中央区中山手通1-7-10 英健ビル1F ☎ 331-1316
- Theater pub **トム・キャンティ**
 中央区下山手通2-8-2 神戸ワシントンホテル1F ☎ 331-2122
- キャンティ/酒場の店 **中央区北長狭通2-9-10**
 ☎ 391-3060
- スタンド **グラムール**
 生田筋岸ビル地階 ☎ 331-4637
- サロン **神戸時代**
 中央区中山手通1-23-10
 モンシャウトコトブキビル ☎ 242-3567
- カクテルラウンジ **サヴォイ**
 高梁山側 テキの店北 ☎ 331-2615
- LOUNGE **コリーナドール**
 中央区中山手通1-22-13
 ビルサイドテラス1F ☎ 222-5470
- ミュージック・ラウンジ **サントノーレ**
 トアロード店 中央区中山手通2-5-6 ☎ 391-3822
 北野店 中央区中山手通1-22-10 大和ナイトプラザ6F ☎ 221-3886
- スタンド **千里**
 中央区下山手通2-11-1 K.S.Mビル1F ☎ 331-4730
- DRINK SNACK **スネカジリッ子**
 中央区下山手通2-1-12 永見ビルB1 ☎ 391-8708
- 素舌刺 **でっさん**
 中央区北長狭通1-5-12 ☎ 331-6778
- STAND **マッシュケナダ**
 中央区中山手通2-30-1 東門大和ナイトプラザ2F ☎ 331-5587
- メンバーズ **モンテカルロ**
 ルーム
 中央区中山手通1-7-6 ニュー友藤ビル1F ☎ 391-0081
 シャングリラ 中山手通1マリンビル1F ☎ 391-8941
 グランプリ 中山手通1ニュー友藤ビル1F ☎ 391-4406
- WINE & RESTAURANT **酒夢猫**
 中央区中山手通1-13-14 神戸酒販ビル2F ☎ 332-3308
- 末広光夫の **ティファニー**
 ミュージックサロン
 中央区中山手通1-21-13 ☎ 241-1771
- Wine and Something **珍地理屋**
 中央区中山手通1-22-10
 大和ナイトプラザ1F ☎ 242-0288
- SNACK **プチおるごーる**
 中央区下山手通2-11-1 K.S.Mビル2F ☎ 332-2680

KOBE

うまいもん & ドリンクMAP

★KOBE PLAY GUIDE MAP



神戸港

神戸新港

「中国デリカのカフェテリア」

広東名菜、本場のお持ち帰り料理のお店です。おみやげにもご利用下さい。カウンターでお食事どうぞ。



中国デリカで 食卓はなやかに。

おなじみの中国惣菜から珍しい広東名菜まで
できたての本場の味を、ご家庭で——ノ
バックも工夫しました。おみやげにもご利用下さい。

春巻 酢豚 肉だんごの甘酢煮 八宝菜
若とりの唐揚 若とりの山椒焼き
くらげの酢のもの きゅうりの酢のもの
チャーシュー いかの天ぷら
芝エビのチリソース 丸焼きスペアリブ
ザーサイと豚肉糸切り炒め ほか

- ホームパーティを、デリシャスアップのお手伝い。パーティ用の前菜盛り合わせ、フカヒレスープなど特別のご注文も、事前にご連絡いただければ、お作りいたします。お気軽にご相談ください。

広東料理

別館 牡丹園®

白い陶器においしさのせて チャイニーズ・ランチ。

広東名菜をとりあわせた
軽いお食事もご用意いたしました
白木のカウンターでどうぞ。

- A 焼そば えびの天ぷら 豆腐のスープ
サラダ添え 700円
- B 焼そば 酢豚 コーンスープ
サラダ添え 750円
- C 焼そば 鳥の唐揚 芝えびのチリソース
たまごスープ サラダ添え 800円

■ブランタン三宮店 国鉄三宮ターミナルビル・ブランタン三宮B2デリカ街
☎078(291)0077(代) 午前10時～午後7時 水曜休み
御影本店 ● さんちかタウン店 ● 貿易センター店 ● 須磨大丸店 ● 西明石店



Nos Grands Chefs

マルク・アリックス氏

1952年、フランス国料理最高の称号M.O.F受賞
現在、リヨンの豪華ホテル“ソフィテル”統轄料理長

メニュー

ランチ (11AM～2 PM)	夕食 (5PM～9:30PM)
ニース風 ¥1,800	Aコース ¥4,000
リヨン風 ¥2,500	Bコース ¥8,000
パリ風 ¥4,500	

おすすめメニュー

自家製フォアグラアリコベサラダ添え	¥4,000
スズキのパイ包み焼きボールボキユーズ風	¥7,000
神戸肉フィレのカシス風味	¥5,000

神戸で出会ったフランス・リヨンの美味



Le Chante-Clair

神戸市中央区雲井通 8 丁目 1 番 2 号
国鉄三宮駅構内 / 三宮ターミナルホテル 4 F
☎078 (232) 1630



こはく うまざけ なみなみ そそ
 琥珀の美酒を満々と灌ぎ
 かがづき かたむ じゆくねん いす
 酒盞を傾ける熟年の倚子



Petit Bouquet プチ ブーケ

神戸市中央区下山手通2丁目11-5
 神戸ワシントンホテルB1F ☎392-1177



設計・監理

一級建築士事務所

K 神戸建築技術研究所
 所長・一級建築士

前田 和穂

神戸市須磨区天神町5-1-5

TEL (078) 734-3931

繁栄を創る

インテルニ

テラサ

店舗 企画 設計 施工

ご相談・ご用命お待ちしております

PHONE (078) 242-1881



invitation
to 23th
birthday
PARTY

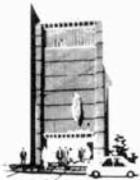
on
april 6・7・8・9・10・'81

神戸の街は、ポートピア'81《神戸博》
の開業に活気づく毎日です。

クラブSも、おかげさまで23才の誕
生日を迎えることができました。こ
れも皆様方の暖かいお心づかいが
あればこそと感謝いたしております。

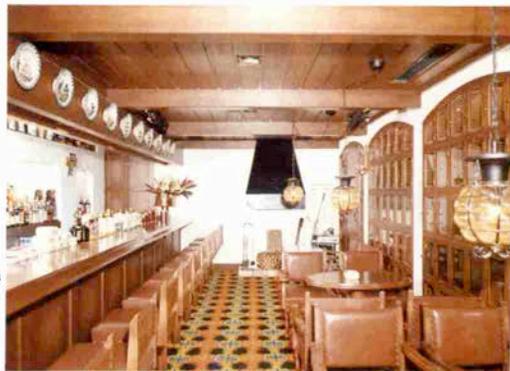
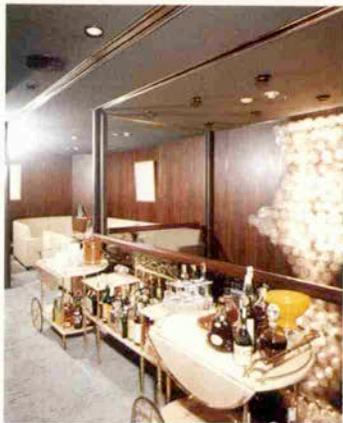
4月6・7・8・9・10日のパースデ
ィパーティにお出の方にスプリング
プレゼントを準備いたしましたので
お立寄り下さい。

福島里子



CLUB * S ☎(078) 321 - 4080
ROOM * F ☎(078) 321 - 3080
〒650 神戸市中央区下山手通2丁目10ノ3

ROOM
cache for youth



CLUB
décorée de détails

S



“ちょっとサンドイッチの冒険をしてみませんか”
ボリュームたっぷりのアメリカンサンドイッチです

sandwich house
Coco & Coco

中央区加納町4 バレ北野坂ビル1F ☎392-4031
11:00A.M~11:00P.M (Lunch Time 11:00A.M~2:00P.M)



中南米音楽とメキシコ料理の店ティファナーナを訪れたトリオ・ロス・アミーゴス。素晴らしい歌声が響きました。

MEXICAN RESTAURANT/BAR
TIJUANA
ティファナーナ

中央区中山手通1丁目 ☎242-0043 無休

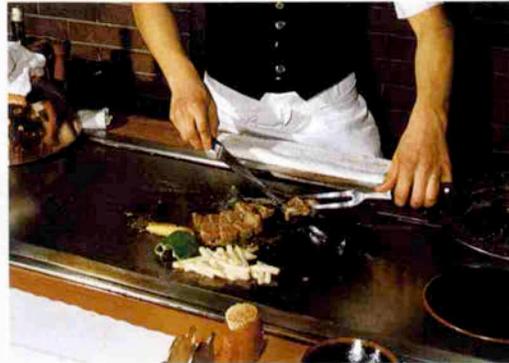


食べてよし、飲んで良しの串たじまです。新鮮な魚貝類や野菜などメニューもふんだん。気軽なカウンター席で。

串かつのお店 ボトルキープあります

串 たじま

中央区北長狭通1 サンビル1F (れんが小路)
☎331-1300 5:00P.M~2:00A.M 日曜休



若い女性やファミリーに人気抜群のステーキランド神戸。
・オリジナルステーキ (170g) 1,280円、フィレ (160g) 2,280円
S.L.K スペシャルサーロイン 2,800円ほか

ステーキランドKOBE

阪急三宮駅西口山側 (宮迫ビル) ☎332-1787
11:00A.M~10:00P.M 無休

KOBE ON MY MIND
 Other arms reach out to me, other eyes smile tenderly,
 Still in peaceful dreams I see the road leads back to you.

NIGHT IN KOBE

Just an old sweet song keeps Kobe on my mind
Kobe, Kobe, no peace I find



2Fがジャズスポットに変身。ハウストリオとゲストの女性ヴォーカルによる小粋なジャズをお楽しみください。

RESTAURANT & JAZZ SPOT

JUN

西宮市小曾根町2丁目4-27

☎0798-41-0658 AM10:00～PM12:00 駐車場有



ご存知チャーリーの店です。チャーリーのソウルフルな歌と中国風おふくろの味がきっとご満足いただけます。

Charlie's
チャーリーズ

中央区山本通2丁目2-1 北星ハイツ1F

(中山手カトリック教会東50米山側)

5:30PM～2:00AM ☎222-6909



桜の花がチラホラと、今、神戸は春が満開です。ポートピア'81で楽しんだあとは、キャンデーで素敵な酔いを。(毎夜、高瀬美紀子によるピアノの弾き語りが入ります)

SOUND INN
キャンデー

中央区北長狭通1-21-15 生田新道レンガ筋角
ニューアンカビル3F ☎392-3606



The Best Things in Life are Music and Whisky.

Piano Hall
BACKSTAGE

中央区三宮町1さんプラザ10F サンロイヤル

☎332-0230 第1,3月曜休

Coffee Time 11:00～6:00 Whisky Time 6:00～12:00

小さなやすらぎ
人と味とのふれあい

お好み焼・鉄板

やきやきてい



●カウンター派/お座敷派/アベック派お好きなスタイルで気楽に気易くアットホームに。お楽しみ下さい。
塩田 義徳



出前・パーティ受け賜ります。



お好み 鉄板

やきやきてい

神戸市中央区中山手通2丁目18
(ほらふきびる1階)

☎ 078-222-6556

AM11:00~PM4:00

にしむら珈琲本店西10米

メニュー

牛肉入お好み焼	500円
牛肉入野菜焼	1200円
牛肉入そば焼	500円
カレーにゅーめん	600円
ジャンボ	1500円
ビール	300円(生)450円
ソフトクリーム	200円



ゴクスタッド 博物館

〈27〉
北欧最古の文学
「エッダ」

北欧文学とは、スカンディナヴィア半島を中心とした北ゲルマン族の文学の総称ですが、現在の北欧最古の文学は「エッダ」と呼ばれる詩です。

その内容は、神話詩、英雄伝説詩、箴言(しんげん)・謎の詩の3つに分かれています。

この内、神話詩は、他のゲルマン族の間ではすっかり滅びたゲルマン族の古神話を今日に伝えるものとして、最も尊重されています。世界の創成から神々と巨人族との善悪二元の抗争による世界の滅亡と、その後の再生を説く雄大深遠な作品で、北欧民族の悲劇的な世界観を遺憾なく表現しています。

数の上では英雄詩が最も多く、また、箴言詩は、北欧神話の知・詩・軍などをつかさどる神・オーデンの作とされる短詩を集めたものですが、そこには、古代北欧民族のモラルや風習を端的にうかがわせるものがあり、なかなか興味深い内容となっています。

〈お知らせ〉

- 当店の飲料水は、すべてコーベウオーターです。ひと味ちがう水の味をお楽しみ下さい。
- 10名様前後のパーティーに、ゴクスタッド特製かぶと焼をご利用下さい。

〈メニュー〉

- ゴクスタッド特製かぶと焼 ¥600~¥1,000
- ベルゲン風エビのカクテル ¥1,800
- ベーコンと玉子のケーキ ¥1,000
- スウェーデン風ミートボール ¥1,100
- スウェーデン風ポテトいため ¥1,300
- スカンディナヴィア風牛肉と野菜の煮込み ¥2,000
- リンゴとプラム入り豚ロースの煮し焼き ¥1,300
- 水割(Old) ¥600 ボトル(Old+SIZE) ¥3,700
- Beer ¥500
- アクアビット(北欧の地酒) ¥600



スカンディナヴィア料理
と世界の民族
音楽の店

GOKSTAD

5:00PM~1:00AM 水曜日定休

神戸市中央区山本通3-1-2 谷口ビル1F ☎242-0131